

少女の成長を描くイタリアのベストセラー

## 戻ってきた娘

ドナテッラ・ディ・ピエトラントニオ著  
 関口英子・訳

わたしはなぜここに連れてこられたのだろうか？

中流家庭の一人娘として育った13歳の「わたし」は、それまで両親と生きていた人たちが突然手放され、理由も知らされぬまま、貧しい実の家族のもとに帰された。母親は冷たく、父親と兄たちの暴力が絶えない中で、自我を覆された「戻ってきた娘(アルミアータ)」が唯一感情をわかちあえたのは、奔放な妹のアドリアーナだった。

多感な少女の葛藤と成長を描いたこの小説は、イタリアで30万部を売上げ、二大文学賞のひとつカンピエッロ賞を受賞。28か国に翻訳され、映画化も進行中。イタリア人が愛した、強くしなやかで、無慈悲な生命のドラマ。



3月25日発売  
 定価:1,980円(税込)  
 四六判/240ページ  
 ISBN978-4-09-356722-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09356722>

### ◆ドナテッラ・ディ・ピエトラントニオ

1962年、イタリア中部アブルッツォ州テラモ生まれ。ラクイラ大学歯学部を卒業後、小児歯科として働きながら2011年に小説『川のような母』を発表、トロペア賞を受賞。2013年に『美しきわが町』でプランカーティ賞を受賞。2017年、本作がベストセラーとなり、カンピエッロ賞を受賞。

土讃線で起きた列車爆発事故の真相を暴け！

## 十津川警部

西村京太郎著

四国土讃線を走る人気観光列車「四国まんなか千年ものがたり」で起きた謎の死亡事件と国際先端技術開発の闇を十津川警部が追う！技術力で世界に知られた緒方精密電気。その課長補佐である神崎には社長の緒方から受けた密命があった。それは緒方が国際会議でホノルルへ行っている間、才色兼備の秘書・高見沢愛香の四国へのプライベート旅行に同行することだった。緒方は愛香との結婚も考えており、神崎に慎重で綿密なスケジュールを組ませ、愛香の身の安全を求めた。二人が徳島の祖谷渓を訪ねた日、名所がずら橋から若い女性が転落死する。女性の背格好や服装が愛香に似ていると知った神崎は、愛香と間違えて殺されたのではと疑う。そして「四国まんなか千年ものがたり」の車内で突然の爆発事故が起きる。血まみれの車内で愛香の運命は？



3月25日発売  
 定価:1,045円(税込)  
 新書判/256ページ  
 ISBN978-4-09-386607-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386607>

### ◆西村京太郎(にしむら・きょうたろう)

1930年、東京都生まれ。'63年『歪んだ朝』でオール讀物推理新人賞受賞。'65年『事件の核心』で江戸川乱歩賞を受賞。'78年に『寝台特急殺人事件』で爆発的人気を得てトラベルミステリーの第一人者となる。以降数々の文学賞を受賞。2018年にはオリジナル著作が600冊を突破するなど今なお旺盛な活動を続ける。

出展作品をすべて掲載した公式ガイドブック

## 渡辺省亭

東京藝術大学美術館・編

明治〜大正時代の日本にこんな素晴らしい画家がいたのか！渡辺省亭の作品を見れば誰もがそう感じることでしよう。生前は花鳥画の大家として国内外で高い評価を受けながらも、没後は次第に忘れ去られ、現在は「知る人ぞ知る」画家である渡辺省亭。本年3月27日から、東京藝術大学美術館を皮切りに、国内美術館では初の回顧展「渡辺省亭―欧米を魅了した花鳥画―」が開催されます(愛知県岡崎市美術館と静岡県・佐野美術館に巡回)。本書は、その公式ガイドブックとして刊行。アメリカのメトロポリタン美術館など海外美術館が所蔵する名品から、この展覧会で初公開となる個人コレクションまで、出品作100点以上をすべて掲載。章ごとにコラムを交えて省亭の画業全体をわかりやすく紹介します。展覧会の予習に、また、余韻を楽しむのにも最適な省亭入門の決定版です！



3月25日発売  
 定価:2,600円(税込)  
 A4判/128ページ  
 ISBN978-4-09-682349-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09682349>



3月31日発売  
 定価:1,760円(税込)  
 四六判/320ページ  
 ISBN978-4-09-380118-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09380118>

◆平岡陽明(ひらおか・ようめい)

1977年生まれ。慶應義塾大学文学部卒業。2013年「松田さんの181日」で第93回オール讀物新人賞を受賞し、デビュー。『ロス男』で吉川英治文学新人賞候補。他著書に『ライオンズ、1958。』『イシマル書房編集部』『ぼくもだよ。神楽坂の奇跡の木曜日』がある。

人はみな「自分の道」をゆく英雄である。友情、青春、仕事、人生。俺たちは、ただ前だけを見て歩いてきた——。

地図会社キョーリンの調査員・合志俊介。彼の仕事は日本各地を歩き、家の表札を一軒ずつ書き留めることだ。

俊介には一平と湯太郎という幼馴染みがいた。三人は十五歳になる年、裏山のクスノキで誓いを立てた。一つ、友のピンチは助けること、二つ、友の頼みは断らないこと、三つ、友に隠し事はしないこと。その日から、男たちはそれぞれの「道」を歩き始めた。

地図の空白地帯を埋めろ！地図づくりの生涯を捧げた男たちの熱き物語！

地図の空白地帯を埋めろ！  
**道をたずねる**  
 平岡陽明・著



3月31日発売  
 定価:1,760円(税込)  
 四六判/290ページ  
 ISBN978-4-09-386608-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386608>

◆東川篤哉(ひがしがわ・とくや)

1968年、広島県生まれ。2002年、光文社カッパノベルズの新人発掘プロジェクト「KAPPA-ONE」でデビュー。'11年、『謎解きはディナーのあとで』で第8回本屋大賞第1位。本作はTVドラマ化・映画化され、累計420万部を超える大人気シリーズとなる。

シリーズ累計420万部突破&本屋大賞第一位の国民的ミステリ、待望の新章スタート!!

宝生麗子の後輩に天然キャラの新米刑事・若宮愛里が加わり、警視庁に栄転した風祭警部は大きなミスに犯して国立署に舞い戻り、新たなメンバーで難事件に挑むが——!?

富豪の家で、無人だったはずの部屋から発見された長男の首吊り死体の謎。鍵のかかった土蔵で見つかった骨董好きの老人の遺体と血文字のダイニング・メッセージの謎。雑居ビルの裏で発見された墜落死体とそのポケットに入っていた血の付いたナイフの謎。シェアハウスで殺された看護師と5つの目覚まし時計の謎。アパートで殺害されたイケメン大学生と建設作業員が、煙草を吸っている間に、目撃したという怪しい男の謎。執事探偵・影山の推理と毒舌が冴えわたる、本格ミステリ全5編。

執事探偵×令嬢刑事のミステリ、新章始動！  
**新謎解きはディナーのあとで**  
 東川篤哉・著



4月2日発売  
 定価:1,320円(税込)  
 B6判/272ページ  
 ISBN978-4-09-388815-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388815>

◆上野 誠(うえの・まこと)

1960年、福岡県生まれ。國學院大學大学院文学研究科博士課程後期単位取得満期退学。博士(文学)。奈良大学教授を経て、2021年4月より國學院大學文学部教授(特別専任)。研究テーマは、万葉挽歌の史的・文化論。日本民俗学会研究奨励賞、上代文学会賞、角川財団学芸賞などを受賞。

〈本書には、明確な主張がある。それは、世界を知ろうと思う人は、まず足元を見つめよ、ということである〉。

悠久の歴史の中で培われてきた日本人の思考や行動原理。自らの足元を見つめ直し、咀嚼し、理解することでグローバル社会での指針が見えてくる。

〈古事記』『日本書紀』に池造りの記事が多い理由〉、〈「おてんとさまが見ている」は恐ろしい道徳教育〉、〈日本の「何でも教」は教会で七五三を祝ってしまおう〉、〈「大愚」であることが求められる日本のリーダー〉、〈床の間と芸の道から考える日本的なおもてなし〉、〈大陸、半島、島国——東アジア三か国の宿命〉など、昭和のベストセラー『梅干と日本刀』(樋口清之著)を彷彿とさせる読みやすく、わかりやすい文章で、日本文化の深淵に迫る好著。読めば、ストーンと腹に落ちてくるフレーズが多数収録。

日本人の創造力の源  
**教会と千歳飴**  
 日本文化、知恵の創造力  
 上野 誠・著



4月14日発売  
 定価:1,210円(税込)  
 A5判/176ページ  
 ISBN978-4-09-227246-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227246>

この本は2019年夏に弘文堂から発売された累計66万部の『ことども六法』の姉妹本です。  
 いじめをなくしたいという、著者山崎聡一郎さんの思いに共感し、出版社の枠を超えての続刊となりました。  
 いじめられた子にむかって、「相談して」と大人は気軽にいいいますが、では、だれにどうやって相談すれば、解決できるのでしょうか？一方、勇気を出して相談しても、「やり返せ」「あなたにも悪いところがあるんじゃない？」といった、その場しのぎな「まあまあ言葉」を返されて、あきらめる子も少なくありません。そんな子にむけて、まあまあ言葉を打ち返し、本当に頼れる大人を探しだし、いじめ解決のために動いてもらうための方法を教えます。

◆山崎聡一郎(やまさき・そういちろう)

『ことども六法』著者、教育研究者、写真家、俳優、合同会社Art&Arts社長、慶應義塾大学総合政策部卒業、一橋大学大学院社会学研究科修士課程修了。現在は、いじめ問題に関する研究・情報発信を行いながらミュージカル俳優としても活動。

人気児童書『ことども六法』の公認姉妹本。いじめ解決実践編！  
**ことども六法ネクスト**  
**おとなを動かす悩み相談クエスト**  
 山崎聡一郎・監／森井ケンシロウ・漫画／古城宏・漫画原作



4月20日発売  
 定価:1,540円(税込)  
 四六判/232ページ  
 ISBN978-4-09-388816-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09388816>

茨城の石油会社に勤めていた猪俣昭夫さんは、父の死を機に23歳で福島県金山町に帰郷。そこで猟師であるマタギたちと深く接し、その技能や知恵を体得、これまでに80頭を超えるクマを仕留めてきた。  
 そして70歳を超える今でも山に入り、冬は猟へ。「必要に応じて動物を獲り、数を調整することで動物界の生態系、自然の生態系を守り、自然と共生する。それが俺らマタギの精神であり役割だ」と語る。  
 一方で、春・秋には養蜂やヒメマスの養殖、野菜の収穫を行ない、我々に自然の豊かさや自然環境の変化を伝えてくれる。  
 そんな彼に弟子入りしたいという若者も現われた。「自然と共生するマタギの精神を広く伝えること、後世に残すことが自分の使命である」。そう考える奥会津のマタギの2年間を追った。

◆滝田誠一郎(たきた・せいいちろう)

1955年生まれ。青山学院大学卒業。ノンフィクション作家、ジャーナリスト。日本ペンクラブ理事(言論表現委員会委員長)。著書に『IT起業家10人の10年』(講談社)、『ビッグコミック創刊物語』(祥伝社黄金文庫)、『長靴を履いた開高健』(小学館)など。

現代のマタギが教えてくれる自然の尊さとは  
 自然との共生を目指す山の番人  
**奥会津最後のマタギ**  
 滝田誠一郎・著



4月23日発売  
 定価:1,760円(税込)  
 四六判/288ページ  
 ISBN978-4-09-386602-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386602>

時は江戸、元禄。赤穂藩主・浅野内匠頭が勅使饗応指南役高家筆頭・吉良上野介へ刃傷に及び、切腹。国を失った藩士たちは主君の無念を晴らすべく、堀部安兵衛を旗頭に仇討ちを志す者たちが現れる。一方、夫の遺言により、忠死を望んでいない阿久利(瑤泉院)は浪士たちを思い止まらせようと、綱吉の生母・桂昌院へ御家再興の嘆願をはじめ。元国家老の大石内蔵助も赤穂遠林寺の僧・祐海を通じて周旋を図る。だが、ふたりの努力も虚しく、御家再興はならず、吉良邸に討ち入る浪士たち。吉良の首級を挙げた義士たちの助命を乞うため、阿久利は再び力を尽くすが……。広島三次から播磨赤穂へ嫁いだ悲姫の人世を、三次市出身の作家が描く時代小説。

◆佐々木裕一(ささき・ゆういち)

1967年、広島県生まれ。2003年に、架空戦記『ネオ・ワールドウォー』(経済界)でデビュー。2010年、『浪人若さま新見左近 闇の剣』で一躍人気作家へ。主人気シリーズ作品に、『浪人若さま新見左近』『公家武者信平』『身代わり若殿兼月定光』がある。

忠死よりも天寿を大切にしたい悲姫の物語。  
**義士切腹**  
 忠臣蔵の姫阿久利  
 佐々木裕一・著



4月23日発売  
 定価:1,870円(税込)  
 四六判/320ページ  
 ISBN978-4-09-386610-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386610>

大阪でカレー屋を営む三宅紘二郎のもとに一通の絵葉書が届いた。そこに書かれていた漢詩が、閉ざっていた紘二郎の記憶の蓋を開く。五十年前、病院で起きた心中事件。愛した女とその娘を惨殺したのは兄だった。人生の終盤を迎えた紘二郎は決意を固めた。兄を殺す、と。

思い出の車を手入れし、兄の住む大分へ向かう紘二郎。そこへ、中古車店の元店長を名乗る金髪の若者・リュウが現れた。紘二郎のコンテッサは不良車で危険だと引き止めようとする。その必死な様子にはだされ、紘二郎は交代運転手としてリュウを雇うことに。孫ほどの年の離れた男との不思議な旅が始まった。次第に明らかになる、二人の過去。あまりにも陰惨な心中事件の真相とは。そして、リュウの身体に隠された秘密とは――？

◆遠田潤子(とのおだ・じゅんこ)

1966年、大阪府生まれ。関西大学文学部独逸文学科卒業。2009年「月桃夜」で第21回日本ファンタジーノベル大賞を受賞しデビュー。'16年「雪の鉄樹」で本の雑誌増刊「おすすめ文庫王国2017」第1位。「オブリヴィオン」で「本の雑誌2017年度ベスト10」第1位。'20年「銀花の蔵」が第163回直木賞の候補作になる。

業を背負う男たち、奇蹟のロードノベル  
**緑陰深きとまろ**  
 遠田潤子・著



4月23日発売  
 定価:1,650円(税込)  
 四六判/208ページ  
 ISBN978-4-09-386611-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09386611>

◆夏川草介(なつかわ・そうすけ)

1978年、大阪府生まれ。信州大学医学部卒業。長野県にて地域医療に従事。2009年「神様のカルテ」で第十回小学館文庫小説賞を受賞しデビュー。同書は10年本屋大賞第2位となり、映画化された。他の著書に「本を守ろうとする猫の話」、「神様のカルテ2」、「神様のカルテ3」、「神様のカルテ0」、「新章 神様のカルテ」、「勿忘草の咲く町で 安曇野診療記」、「始まりの木」がある。

緊急出版！「神様のカルテ」と対をなす最新作！  
**臨床の砦**  
 夏川草介・著

数島寛治は、コロナ診療の最前線に立つ信濃山病院の内科医である。一年近くコロナ診療を続けてきたが、令和二年年末から目に見えて感染者が増え始め、酸素化の悪い患者が数多く出てきている。医療従事者たちは、この一年、誰もともに休みを取っていない。世間では「医療崩壊」寸前と言われているが、現場の印象は「医療壊滅」だ。ベッド数の満床が続く、一般患者の診療にも支障を来すなか、病院は、異様な雲囲気に包まれていた。



3月31日発売  
 定価:850円(税込)  
 AB5判/112ページ  
 ISBN978-4-09-802301-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09802301>

気になる親の介護や自分の老後……。介護はいつから必要？ 漠然とした不安や介護中の困りごとに役立つ最新の情報や、いつまでも介護要らずで、元気で快適に暮らすための健康法、食事法、住まいの工夫などを紹介するスペシャル介護読本。

**親のこと、自分のこと…介護の不安を解消  
 よくわかる！ 介護読本**



3月26日発売  
 定価:2,090円(税込)  
 B5変/144ページ  
 ISBN978-4-09-307004-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09307004>

在庫を持たず、セールもしない。アパレル業界の常識を覆す、小さな産業革命を続けるブランドを作り上げた山崎ナナさんが、ヤンマ産業にまつわるコト(物語)からモノ(服)までを縦横無尽に語ります。

ヤンマ産業の本、できました！  
**YAMMAの服にできるコト**  
 あなたと私とあの人でできる、小さな産業革命  
 山崎ナナ・著

Now  
 Printing

4月14日発売  
 定価：(各)1,078円(税込)  
 A5判／(各)160ページ  
 ISBN978-4-09-296703-8 (7)  
 ISBN978-4-09-296704-5 (8)  
 ISBN978-4-09-296705-2 (9)

https://www.shogakukan.co.jp/books/09296703 (7)  
 https://www.shogakukan.co.jp/books/09296704 (8)  
 https://www.shogakukan.co.jp/books/09296705 (9)

『世界史探偵コナン』最新刊は、一挙3巻同時発売！コナンとタイムドリフターの歴史冒険から、ますます目が離せない！

世界史探偵コナン  
 7クレオパトラの真実  
 8古代都市ポンペイの真実  
 9マヤ文明の真実  
 青山剛昌・原作

『世界』が舞台の歴史冒険、ますます白熱！



4月1日発売  
 定価：1,870円(税込)  
 AB5判／40ページ  
 ISBN978-4-09-727709-5

https://www.shogakukan.co.jp/books/09727709

甲巻全公開！子供がはじめて触れる名画絵本  
 小学館あーとぶっくニッポンのわらいの原点  
**これが鳥獣戯画でござる**  
 結城昌子・著

日本最古の漫画はこんなにも愉快！わらいの原点「鳥獣戯画」をひもとく絵本。「うさぎとカエルが相撲を取ってる？」「サルがお坊さんに？」等。大人気の甲巻を全公開、貴重な乙巻、丙巻も部分紹介。学習の解説付き。



4月16日発売  
 定価：770円(税込)  
 新書判／232ページ  
 ISBN978-4-09-231329-3

https://www.shogakukan.co.jp/books/09231329

1年の延期を経てついに2021年4月公開となる映画「劇場版名探偵コナン 緋色の弾丸」のノベライズ。最高時速1000kmを誇る「真空超伝導リニア」がお披露目されようとする中、相次いで発生する拉致事件。捜査をするコナンの向かう先には、赤井秀一、FBI、そして世良真純が……！

ついに公開の劇場版第24弾ノベライズ！  
**名探偵コナン 緋色の弾丸**  
 水稀しま・著／青山剛昌・原作／櫻井武晴・脚本



4月15日発売  
 定価：1,430円(税込)  
 A5判／128ページ  
 ISBN978-4-09-310659-7

https://www.shogakukan.co.jp/books/09310659

主人公は6人の女性。不妊治療／年下夫への罪悪感／後輩ワーママの活躍にモヤる／「ほしくない」は罪？／未成熟認定にイラッ／60代になっただけ変わるの？——400人の取材データから生まれた『ほぼ実話』。  
**まんが子どもがいない私たちの生き方**  
 おひとりさまでも、結婚しても。  
 森下えみこ・まんが／くどうみやこ・構成



4月16日発売  
 定価：1,320円(税込)  
 四六判／128ページ  
 ISBN978-4-09-310683-2

https://www.shogakukan.co.jp/books/09310683

東京労災病院 治療就労両立支援センターの管理栄養士が高齢者や単身者、仕事で多忙を極めている人たちの気になる健康不安を解消するコンビニごはんの100通りの組み合わせを提案します。

これがコンビニごはん最強の組み合わせ！  
**東京労災病院管理栄養士監修**  
**カラダにやさしいコンビニごはん100**  
 平澤芳恵・著・監



4月16日発売  
 定価：1,375円(税込)  
 B20取／100ページ  
 ISBN978-4-09-310681-8

https://www.shogakukan.co.jp/books/09310681

顔がついているだけで食べることに全集中！  
 みんな笑顔で、いただきましょっ！  
**顔ごはん顔おやつ**  
 ぺろり・著

ごはんは目鼻がついているだけで食集中力がアップ！気が散りがちな子どもたちも飽きずにしつかり食べてくれます。インスタでも注目の、ぺろり流簡単デコ、まずは顔つけの基本から。毎食を明るく楽しくするテクニック解説と圧倒的な実例満載。

小学生と人気絵本作家の感動作

## 二平方メートルの世界で

前田海音・文／はたこうしろう・絵

海音ちゃんは生まれながらの脳神経の病気で、ときどき入院して検査を受けなくてはならない。入院するとはばらくは、よこ一メートル×たて二メートルのベッド上の生活となる。どうして自分だけが病気になるのかな……。そんなある日、海音ちゃんが「二平方メートルの世界」の中に見つけた大発見とは!?



4月20日発売  
 定価:1,650円(税込)  
 AB判/40ページ  
 ISBN978-4-09-725104-0  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09725104>

いっだって、僕らは本と生きてきた。  
**PP+D BOOKS** 今月のラインナップ

## 金環蝕(上)

石川達三・著

総理の金策のため、巨大ダム建設に絡んで政財官を巻き込んだ大掛かりな不正が画策されていた。成否の鍵を握る男は、汚職に手を貸すことを断固拒否するが……。実際の事件を題材に、石川達三が描く話題作の前編。

定価:1700円(税込) B6判/252ページ  
 ISBN978-4-09-352413-1  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352413>

## 孤絶

芹沢光治良・著

日本での役所勤めを辞め、パリの大学で社会科学の研究にいらした(私)は、結核に感染したことをきっかけに、重大な決心をする……。『離愁』『故国』と続く三部作の第一作。

定価:715円(税込) B6判/230ページ  
 ISBN978-4-09-352414-8  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09352414>  
 4月8日発売・配信(ハーバーバックとデジタルで同時、同価格)  
<https://pdbooks.jp>

### 小学館スクウェアの本

発行元 小学館スクウェア

## 園庭づくりのヒントがいっぱい こどもがあそべる木と草花

(株)こどもみらい 廣瀬泰士／林由加里・著

全国の保育園・幼稚園・こども園の園庭を手掛けた「こどもみらい」が、「園庭応援団」として、新しい園庭のかたちを提案しています。本書では、四季を通じてあそべる木や草花を、写真とイラストで多数紹介。子どもたちの好奇心や探究心を育てるための園庭整備や保育に関するヒントがつまっています。園の先生と子どもと一緒に楽しめる一冊です。



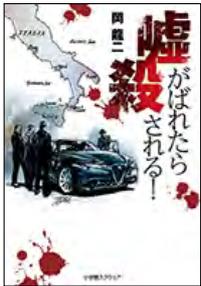
4月5日発売  
 定価:1,650円(税込)  
 B5変/120ページ  
 ISBN978-4-7979-8582-5

## 嘘がばれたら殺される!

岡龍二・著

イタリヤを舞台に、マフィアとDIA(警察総局マフィア対策庁)の捜査員が織りなす、空前絶後のクライムサスペンス!

マフィア内の裏切り者と追い詰めるマフィア幹部、そして監視しているDIA捜査員との三つ巴の闘いに、読み始めたら止まらなくなる! そして、すべてがひっくり返る驚愕のフィナーレにあなたは騙される!!



4月6日発売  
 定価:1,320円(税込)  
 四六判/288ページ  
 ISBN978-4-7979-8853-6

## 人は宇宙から来て宇宙に帰る

清水健・著／吉池作衛・絵

宇宙や地球はどのように誕生し、生命はどんな過程で生まれ、進化したのでしょうか。そして、私たちの生と死の意味とは……。本書は、医師として人の生と死に向き合ってきた著者が、宇宙や地球、生命の誕生と進化について考え、生と死を原子のはたらきから説き明かした科学絵本です。宇宙のスケールと私たちがとのつながりの不思議さに、思いを馳せてみる——そんな気持ちが湧く一冊です。



4月23日発売  
 定価:1,430円(税込)  
 B5判/22ページ  
 ISBN978-4-7979-8854-3



■小学館 Youth Books

**相手の身になる練習**  
 あいて りんしゅう  
 鎌田 實・著

SNS全盛時代、本来言葉のキャッチボールであるはずのコミュニケーションは、相手が見えないまま、多くの人は自分がどれだけよい球を投げるかのみで終始しているように見える。ボールを受け止める側に思いを馳せにくい社会で、これから私たちは、どう生きていけばよいのだろうか。

今日から誰でもすぐに始められる「相手の身になる練習」14項目を掲載、人生の1%でも誰かの身になって考え、誰かのために生きれば、今あなたが感じている「息苦しさ」は少しずつ消えていくはずですよ。



◆鎌田 實(かまた・みのる)  
 東京医科歯科大学医学部卒業後、諏訪中央病院に赴任。30代で院長になり、病院を再生させた。「地域包括ケア」の先駆けを作り、被災地支援や、難民支援活動でも知られる。著書多数。

4月1日発売  
 定価:968円(税込)  
 新書判/176ページ  
 ISBN978-4-09-227281-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227281>

■小学館 Youth Books

**みんなに好かれなくていい**  
 すず けんしゅう  
 和田 秀樹・著

競争がない、仲間はずれがない、みんな仲よし、の理想のもとに続けられている現代の教育。でもそれはそもそも無理な話。

10人がいれば、そのうち数人はあなたのこと嫌いな、もしくははまった興味がない、と言われている、あなたとどうがんばっても合わない人がいるのが現実。そこで仲間はずれにされないように「嫌われない」ことに執着すれば、自分を殺して生きることになる。

「嫌われないようにする」から、「好き」「好かれる」ことに意識をシフトしよう。



◆和田 秀樹(わだ・ひでき)  
 精神科医。1960年、大阪府出身。東京大学医学部卒業、国際医療福祉大学赤坂心理学科教授、橋本大学経済学部東京医科歯科大学非常勤講師、和田秀樹こころと体のクリニック院長。

4月1日発売  
 定価:968円(税込)  
 新書判/176ページ  
 ISBN978-4-09-227282-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227282>

■小学館 Youth Books

**極アウトプット**  
 けんざい  
 「伝える力」で人生が決まる  
 榊 沢紫苑・著

「話す」「書く」「行動する」アウトプットにはそれぞれ効果を上げるコツがあり、本書ではそれを細かく解説しています。

人前で話すこと、自己紹介などが苦手と思っている人もシンプルなコツを学べば、自分がどんな人間か周囲に理解してもらいやすくなり、評価も上がるはずですよ。

アウトプット次第で人生は大きく変化します。自分を表現するために、自分を知ってもらうために、大好きな人とわかり合うために、人生が変わるアウトプット術を本書ですべて紹介します！



◆榊 沢紫苑(かばさわ・しおん)  
 精神科医・作家。1965年、札幌市出身。日本一アウトプットする精神科医として知られ、シリーズ累計70万部のベストセラーとなったアウトプット大全「インプット大全」他、30冊以上の著書がある。

4月1日発売  
 定価:990円(税込)  
 新書判/240ページ  
 ISBN978-4-09-227283-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227283>

■小学館 Youth Books

**親の期待に応えなくていい**  
 けんしゅう  
 鴻 上尚史・著

親をがっかりさせたくないから、期待に応えようと考える人は多いようです。でも、「親を大切にすること」と「親の期待どおりになること」は同じではないのです。

温かな人生相談回答でも話題の著者が、日本独特の「同質性」「世間」のありようを説明、ユーモアを散りばめながら鋭い切り口で、子供たちに「自分らしく生きていい」というメッセージを綴ります。親子で必読、目から鱗の一冊ですよ！



◆鴻 上尚史(こうかみ・しょうじ)  
 作家・演出家。1958年、愛媛県出身。多くの戯曲賞・シナリオ賞を受賞。また、「COOL JAPAN」(NHKBS1)などのテレビ出演、旺盛な執筆活動でも知られる。著書多数。

4月1日発売  
 定価:968円(税込)  
 新書判/192ページ  
 ISBN978-4-09-227284-2

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09227284>

小学館新書

つみ つみ  
**罪を償うという罪**  
 自ら獄死を選んだ無期懲役囚の覚悟  
 美達大和・著

「被害者には本当に申し訳ないことをしました」「心より反省しています」……凶悪事件を起こした犯罪者が裁判などでよく口にする言葉だ。しかし、その言葉をどこまで信じていいのか。少年が犯した残忍な事件で必ず持ち上がる厳罰化と死刑制度にしても効果のほどは当事者にしかわからない。2人の人間を殺め、無期懲役となり、四半世紀以上も服役している著者が見た凶悪犯罪者たちの本音と素顔、そして知られざる最新の「監獄事情」を完全ルポ。驚愕の実態が詳らかにされる。



4月1日発売  
 定価:968円(税込)  
 新書判/272ページ  
 ISBN978-4-09-825393-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825393>

小学館新書

かき つづ  
**稼ぎ続ける力**  
 「定年消滅」時代の新しい仕事論  
 大前研一・著

「定年」がなくなる——50代からどう働くか？  
 「70歳就業法」が施行され、働き方が多様化する中で「定年のない時代」が現実になろうとしている。さらに年金の支給開始が遅れば、「下流老人」や「老後破産」に追い込まれるリスクも高まっていく。「もはや考え方を変えるしかない」——世界的経営コンサルタントは、死ぬまで「稼ぐ力」をつけるべきだと主張する。  
 単行本『50代からの「稼ぐ力」をアップデートして新書化。人生の後半戦を、より前向きに生きるための考え方とスキルを伝授する。



4月1日発売  
 定価:880円(税込)  
 新書判/208ページ  
 ISBN978-4-09-825394-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825394>

小学館新書

のう  
**コロナ脳**  
 日本人はデマに殺される  
 小林よしのり/宮沢孝幸・著

テレビでは連日、専門家と称する者たちが登場し、「コロナは怖い、コロナは怖い」と煽っている。  
 メディアに洗脳された人々は、「自由」の尊さを忘れ、自ら緊急事態宣言を求めるまでになってしまった。そして、政治家は経済を止め、失業者、自殺者が急増。日本は没落へと進んでいる——。  
 新型コロナが「インフルエンザより怖くない」ことを示すデータも出てきている。それなのになぜ、政府は人々を苦しめるのか。  
 漫画家の小林よしのり氏と、ウイルス学者の宮沢孝幸・京大准教授が、「コロナ全体主義」の世にNOを突きつけ、新型コロナの嘘を暴く！



4月1日発売  
 定価:902円(税込)  
 新書判/192ページ  
 ISBN978-4-09-825395-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825395>

◆美達大和(みただちやまと)

1959年生まれ。無期懲役囚。現在、刑期10年以上で犯罪傾向の進んだ受刑者のみが収容される、L1級刑務所で服役中。罪状は2件の殺人。2009年、「人を殺す」とはどういうことか(新潮社)を上梓して、注目を浴びる。その後も「死刑絶対肯定論」(新潮新書)、小説「夢の国」(朝日新聞出版)など著書多数。月に100冊以上の本を読む本虫。現在までに読破した本は8万冊以上に及ぶ。

◆大前研一(おおまえけんいち)

1943年、福岡県生まれ。経営コンサルティング会社マッキンゼー・アンド・カンパニー・インク入社後、本社ディレクター、日本支社長、アジア太平洋地区会長を歴任し、94年に退社。現在、ビジネス・ブレークスルー(BBT)代表取締役会長、BBT大学学長などを務め、日本の将来を担う人材育成に力を注いでいる。著書に「企業参謀」「新資本論」などのロングセラーのほか、「大前研一日本の論点シリーズ」や「低欲望社会」「発想力」「経済を読む力」「国家の衰退からいかに脱するか」「新仕事力」など多数。

◆小林よしのり(こばやしよしのり)

1953年、福岡県生まれ。漫画家。「東大一直線」でデビュー。「おぼっちゃまくん」でギャグ漫画に旋風を巻き起こす。92年スタートの「ゴーマニズム宣言」は新しい社会派漫画、思想漫画として話題に。近著に、「コロナ論」。

◆宮沢孝幸(みやざわたくゆき)

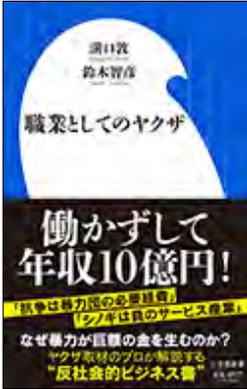
1964年、東京都生まれ。兵庫県西宮市出身。東京大学農学部獣医畜産医学科、東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程獣医学専攻修了。獣医学博士。現在、京都大学ウイルス・再生医科学研究所ウイルス共進化分野准教授。

小学館新書

## 職業としてのヤクザ

溝口敦／鈴木智彦・著

ヤクザはどうやって生活しているのか……ヤクザが絡んだ抗争や事件について書かれた本はあっても、その素朴な疑問に答えた本はない。そこで本書では、暴力団取材のプロである2人が、「なぜ暴力団に需要があるのか」「組長まで出世する条件はなにか」「ヤクザに定年はあるのか」といった疑問に答えながら、ヤクザビジネスの全容を解説していく。「シノギは負のサービス産業」「抗争は暴力団の必要経費」「喧嘩すると金が湧き出す」といったヤクザの格言を理解すると、日本経済の裏側がすべて理解できるようになるだろう。



4月1日発売  
 定価:880円(税込)  
 新書判／192ページ  
 ISBN978-4-09-825396-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825396>

◆溝口敦(みづぐちあつし)  
 1942年、東京都生まれ。早稲田大学政経学部卒業。ノンフィクション作家。「食肉の帝王」で2004年に講談社ノンフィクション賞を受賞。主な著書に「暴力団」「山口組」「国志 織田絆誠」と「男」さらば「サラリーマン」など。

◆鈴木智彦(すずきともひこ)  
 1966年、北海道生まれ。日本大学芸術学部専攻学除籍。ヤクザ専門誌「実話時代」編集部に入社。「実話時代BUSHI」編集長を務めた後、フリーに。主な著書に「ヤクザと原発」「サカナとヤクザ」「ヤクザときどきピアン」など。

小学館新書

## 自分をまるごと愛する7つのルール

下重暁子・著

「SNSとやらのおかげで世界中の誰とでもつながる事が可能になり、見たくないもの知りたくない事まで可視化されるようになってしまった。いつも誰かの視線を気にし他人と比べ、つながらなければという強迫観念にかられる」——そんな時代が生んだストレス、不寛容のなかで生きづらさを感じる私たちに孤独を愛する著者が送るのは「自分をまるごと愛する」というメッセージ。

自己を見つめ、悲しみや苦しみ、憎しみや嫉妬弱さや不安をまるごと受け止め自分を愛すること、生きづらさが解消される新時代の金言。



4月1日発売  
 定価:902円(税込)  
 新書判／224ページ  
 ISBN978-4-09-825397-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09825397>

◆下重暁子(しもじゅうあきこ)  
 1966年、栃木県生まれ。早稲田大学教育学部国語国文学科卒業後、NHKに入局。アナウンサーとして活躍後、1968年に退局。フリーとなり民放キャスターを経て文筆活動に入る。公益財団法人JKA(旧日本自転車振興会)会長等を歴任。現在、日本ベンチクラブ副会長、日本旅行作家協会会長。『家族という病』『極上の孤独』『緋の女 最後の誓女 小林ハル』『明日死んでもいいための44のレッスン』など著書多数。



小学館文庫

## 小説 ホムンクルス

江波光則・著／山本英夫・原作  
 内藤瑛亮／松久育紀／清水崇・脚本

高級ホテルとホームレスの住まう公園の間で車上生活をしている名越。

そんな彼の前に現れた医大生・伊藤からある日、高額な謝礼と引き替えにトレパネーションという人体実験をさせてほしいという依頼を受ける。

最初は、相手にしていなかった名越だったが、抛り所としていた車が駐車違反で撤去されてしまったことをきっかけに、第六感が芽生えるという、その手術を受けることを決断したが……

カルト的人気を博した『ホムンクルス』が、綾野剛、成田凌など人気俳優を冠してついに映画化！

映画脚本をもとに公式ノベライズ！



◆江波光則(えなみみつり)  
 小説家。著作に『ストレンジボイス』『スビットファイヤ』『パニッシュメン』『鳥葬』『まだ人間じゃない』『ホーバルパニー』『スラッシュドブルー』などがある。

4月1日発売

定価:704円(税込)

文庫/240ページ

ISBN978-4-09-407004-0

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407004>

小学館文庫

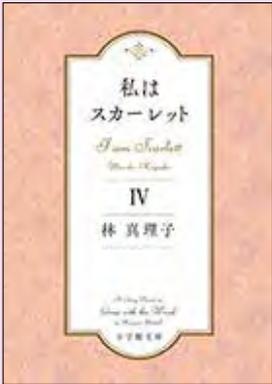
## 私はスカーレット IV

林真理子・著

田中みな実、絶賛!! 「ああ、こんな風に生きてみたい」

戦火をくぐり抜け、命からがら愛する故郷に帰ってきたスカーレット。そんな彼女を迎えたのは、何もかも敵軍に奪われ、全てを失った農園タラだった。母親は疫病で命を落とし、父親は変わり果てた姿に。絶望の淵に立たされたスカーレットは、それでもタラの大地の土を握りしめて誓う。「神さま、見ていてください。必ず生き抜いてみせます」。

敗戦、疫病、死、再生……。今だから胸に刺さる永遠の名作『風と共に去りぬ』を、林真理子が鮮やかに甦らせる! 衝撃の第4巻。



◆林真理子(はやしまりこ)  
 1960年最終便に間に合えば『京都まで』で第94回直木賞、他に『白蓮れんれん』『みんなの秘密』『不機嫌な果実』『Angelo』『西郷どん』『愉楽にて』『緋の女』など著書多数。

4月6日発売

定価:660円(税込)

文庫/192ページ

ISBN978-4-09-407005-7

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407005>

小学館文庫

## 刑事特捜隊 伊達政鷹2 織姫の夜

鳴神響一・著

「お客さま相談室」と揶揄される、神奈川県警刑事特捜隊第四班所属の小笠原亜澄巡査長に相談を持ち込んだのは、「所轄署の捜査が進まない」と訴える長束と名乗る男。コスプレ衣装が盗まれたので、湘南ひらつか七夕まつりの織姫コンテストに間に合うよう、取り戻してほしいと言う。出場する、勤め先の社長令嬢に着せないと、首が危ないらしいのだ。まつりまで時間がな

い中、伝説のメーカーが作った衣装を見つけられるのか?  
 元捜査一課のエース・伊達政鷹と組み、捜査を開始する亜澄だったが、胸によぎる不安が現実となり、思いも寄らぬ事件が起こる!



◆鳴神響一(なるみきようち)  
 1962年、東京都生まれ。中央大学法学部卒業。2014年に私が愛したサムライの娘で、第6回角川春樹小説賞を受賞。デビューを果たす。15年には、同作で第3回野村胡堂文学賞を受賞。

4月6日発売

定価:902円(税込)

文庫/368ページ

ISBN978-4-09-407006-4

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407006>

小学館文庫

## 刑事仙道見取り捜査 京都御朱印巡り殺人事件

赤木京太郎・著

仙道健太郎は指名手配犯の顔を記憶し、街中で見つけ出す、見取り捜査を専門としている警視庁の刑事だ。二干を超える顔に加え、癖まで覚えているため、同僚に比べて、圧倒的に高い検挙率を上げている。今日は休暇を使い、京都まで一人旅にやって来た仙道だったが、松原通を清水寺から八坂神社へ向かう途中、一人の男に目が釘づけになった。十五年前、都内で発生した殺人事件の犯人らしいのだ。一瞬で観光気分が吹き飛んだ仙道に、突然一人娘の春香から電話が。偶然京都に来ていて、連れがストーカーの嫌がらせに合

っているという……。



◆赤木京太郎(あかぎきょうたろう)  
 岐阜県出身。会社員からフリーランスライターに転身。別名義でビジネス本を刊行し、警察小説に挑戦。今後、多方面に執筆活動を拡げる予定。

4月6日発売

定価:792円(税込)

文庫/336ページ

ISBN978-4-09-407007-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407007>

小学館文庫

## 殺した夫が帰って きました

桜井美奈・著

都内のアパレルメーカーに勤務する鈴倉茉菜。茉菜は取引先に勤める穂高にしつこく言い寄られ悩んでいた。ある日、茉菜が帰宅しようとする家の前で穂高に待ち伏せをされると家の前で静止する声も聞かず、家の中に入ってしまった。穂高。その時、二人の前にはある男が現れる。男は茉菜の夫を名乗り、穂高を追い返す。男はたしかに茉菜の夫・和希だった。しかし、茉菜が安堵することはなかった。なぜなら、和希はかつて茉菜が崖から突き落とし、間違いないと殺したはずで……。秘められた過去の愛と罪を追う、心をしめつける著者新境地のサスペンスミステリー。



◆桜井美奈(さくらい みな)  
 2013年、第19回電撃小説大賞で  
 大賞を受賞したきじかくしの庭」で  
 デビュー。他の著書に「堀の中の美容  
 室」「幻想列車 上野駅18番線」など。

4月6日発売  
 定価：748円(税込)  
 文庫／304ページ  
 ISBN978-4-09-407008-8

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407008>

小学館文庫

## 豊田章男が愛した テストドライバー

稲泉連・著

組織とは？ 経営とは？ 人事とは？  
 すべての答えが、このストーリーにあ  
 る――  
 「運転のことも分からない人に、クル  
 マのことをあだだこうだと言われたく  
 ない」  
 豊田章男にとってテストドライバ  
 ー・成瀬弘との出会いは、衝撃だった。  
 叱責のあと成瀬は続けた。「月に一度で  
 もいい、もしその気があるなら、俺が  
 運転を教えるよ」  
 こうして始まったドライビング・レ  
 ッスンを通じ、豊田は「クルマとは何  
 か」「ものづくりとは何か」を学んでい  
 く。



◆稲泉連(いなづま れん)  
 1970年生まれ。早稲田大学第二  
 文学部卒業。05年「ぼくもいくさに  
 征くのだれど」竹内浩三の詩と  
 死で第36回大宅壮一ノンフィクシ  
 ョン賞受賞。他の著書に「アナザー  
 1964」など。

4月6日発売  
 定価：792円(税込)  
 文庫／336ページ  
 ISBN978-4-09-407009-5

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407009>

小学館文庫

## 東京輪舞

月村了衛・著

かつて田中角栄邸を警備していた警  
 察官・砂田修作は、公安へと異動し、  
 昭和・平成の世を賑わせる数々の事件  
 と関わっていくことになる。ロッキ  
 ード、東芝コム違反、ソ連崩壊、地下  
 鉄サリン、警察庁長官狙撃、金正男不  
 法入国……。それらの事件には、個人  
 の「正義」だけではどうにもならない警  
 察内の様々な思惑、腐敗、外部からの  
 圧力などが複雑に絡みあっていた――  
 圧倒的スケールで激動の時代の暗  
 闘を炙り出し、現代に繋がる日本の闇  
 を暴く！ 日本の裏面史も「貫通」する  
 著者渾身の警察大河ミステリー！



◆月村了衛(つきむらりょうえい)  
 1963年、大阪府生まれ。早稲  
 田大学第一文学部文芸学科卒業。  
 2010年「機龍警察」で小説家デビ  
 ュー。その後、数々の文学賞を受賞  
 し注目を集める。著書多数。

4月6日発売  
 定価：1,100円(税込)  
 文庫／640ページ  
 ISBN978-4-09-407010-1

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407010>

file

file

file

file

file

file

file

file

file

小学館時代小説文庫

**菜種晴れ**  
 山本一力・著



◆山本一力(やまもと いちりき)  
 1948年、高知県生まれ。様々な職業を経て9年連続で第7回オール讀物新人賞を受賞し作家デビュー。2002年「あかね空」で第106回直木賞を受賞。主な著書に「だいこん」「研ぎ師太吉」「漢語小説集芝浜」「晩秋の陰画」「後家殺し」「千両かんぱん」「銀しり」「まねき通し」土景などがある。

4月6日発売  
 定価:990円(税込)  
 文庫/576ページ  
 ISBN978-4-09-407002-6

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407002>

小学館時代小説文庫

**看取り医 独庵**  
 根津潤太郎・著



◆根津潤太郎(ねつじゆんたろう)  
 1906年、山梨県生まれ。本名、米山公啓。医学博士、日本推理作家協会会員、エッセイ、医学ライター、医学実用書など著書多数。主な小説に「診診」「小学館文庫」など。

4月6日発売  
 定価:726円(税込)  
 文庫/288ページ  
 ISBN978-4-09-407003-3

<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407003>

小学館文庫(キャラバン!)

**桃殿の姫、鬼を婿にする**  
 深山くのえ・著 / 宵マチ・イラスト

父親が怪しと関わったせいで、魔の姫に狙われる真珠。物の怪に襲われた真珠を救ってくれたのは鬼の瑠璃丸だった。婿になって俺が守ってやると瑠璃丸に言われた真珠は、彼と結婚の約束をするが、鬼と姫の平安恋物語!

定価:本体660円(税込) 256ページ  
 ISBN978-4-09-406899-3  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09406899>

**咎人の刻印**  
 デッドマン・リターンズ  
 蒼月海里・著 / 巖本英利・イラスト

許されぬ罪を背負い、異能を発現させる者——それが咎人だ。彼らの戦いが、その輪郭を明らかにしつつある中、殺人鬼の神無とともに暮らす吸血鬼・御影の、魂の片割れともいえる《あの人物》が、死の淵から甦って!?

定価:本体616円(税込) 224ページ  
 ISBN978-4-09-407001-9  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09407001>  
 4月6日発売 文庫判

File

File

File

file

file

File

File

File

File